

2020年3月27日

各位

会社名 クレアホールディングス(株)
代表者名 代表取締役社長 黒田 高史
(コード番号 1757 東証第2部)
問合せ先 取締役 岩崎 智彦
(Tel. 03-5775-2100)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月15日に公表した連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日~2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,070	百万円 △62	百万円 △62	百万円 △107	円 銭 △0.87
今回修正予想(B)	2,232	△347	△347	△375	△2.64
増減額(B-A)	162	△285	△285	△268	—
増減率(%)	7.8	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	2,281	△8	△898	△1,042	△8.80

修正の理由

主な理由は、売上高につきましては、不動産事業において、2019年11月26日付「販売用不動産の売却に関するお知らせ」のとおり、販売用不動産の売却による売上が発生しました。また、オートモービル関連事業において、米中貿易摩擦に伴う中国向け輸出規制のため中国向けの販売が中断したこと、及び新型コロナウイルス感染症の拡大による消費、物流活動の停滞に伴う国内外の販売の低迷を加味し、当初計画からの販売低下を見込んでおります。

利益につきましては、株式会社S・U・Eの不動産リーシングプロジェクトへの当社子会社による匿名組合出資によって当該匿名組合が当社孫会社となったため、プロジェクト立上げ費用が影響し、第2四半期で営業損失241百万円を計上しました。また、不動産事業において、前述の販売用不動産の売却による損失(営業損失32百万円)が発生したこと、及びオートモービル関連事業において、前述の販売低下に伴う利益減を見込んでおります。

以上のような内容により、当社連結業績の売上高が前回予想を上回る一方で、営業利益、経常利益、及び親会社に帰属する当期純利益が前回予想を下回る見通しとなりました。

※本資料に記載されている業績等の予想数値につきましては、本資料発表日現在の状況から合理的であると判断した一定の前提のもと作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上